

I482F 実践的幾何アルゴリズム

平成 29 年度 III 期

担当: 上原 隆平 (居室は I67b, メールは uehara@jaist.ac.jp)

授業の形式:

- PowerPoint と板書を併用 (PowerPoint を示しながら重要なところは板書)
- レポートによる課題を 2 回出題。授業中に適宜、解答と解説をする。
- 講義中に理解度の確認のため、5 分テストをやることがある。これは採点対象外。

場所: 品川サテライトオフィス Room B にて、時間は 9:20-10:40 と 10:50-12:30

講義補足用 Web ページ URL: <http://www.jaist.ac.jp/~uehara/course/2017/i482f/>
(補講や休講などの情報が変更されることもあるので、チェックすること。)

評価方法: 以下の割合で合計 100 点満点で採点

- レポート: 2 回, それぞれ 25 点満点
- 試験: 2 回, それぞれ 25 点満点

講義予定表:

月日	講義内容
11 月 05 日 (日)	1. アルゴリズム設計と解析の基礎 2. 計算幾何におけるデータ構造
11 月 11 日 (土)	3. 貪欲アルゴリズム 4. 分割統治法と漸化式
11 月 12 日 (日)	5. 計算幾何学超入門 6. 枝刈り探索法
11 月 25 日 (土)	中間試験 (範囲: 12 日に終わったところまで) 7. 線形計画法
11 月 26 日 (日)	8-9. 動的計画法
12 月 03 日 (日)	10. 乱択アルゴリズム 11. 近似アルゴリズム
12 月 16 日 (土)	12. 最新のアルゴリズムの話題から: 計算折り紙のアルゴリズム 13. 最新のアルゴリズムの話題から: 逆探索法と列挙アルゴリズム
12 月 17 日 (日)	14. 最新のアルゴリズムの話題から: グラフアルゴリズム 期末試験

レポートの出題/締切/解説予定表:

レポートは締切までに提出すること。締切は厳守すること。提出が遅れたレポートは受け取らない。希望者にはレポートを返却するので、問い合わせること。直接手渡しでも良いし、メールで PDF ファイルで提出してもよい。紙で提出する場合は、A4 で左上をホチキス止めすること。表紙はあってもなくてもよい。メールで PDF ファイルで提出する場合は、メールの表題 (Subject) は [I482F Report] とすること。本文に学生番号と氏名を必ず書くこと。なるべく JAIST のアカウントから出すこと。

その他: 急な出張による休講もありえるので、Web 上の最新情報を適宜チェックすること。期末試験は返却はできないが、後日の質問は受け付けるので、問い合わせること。